

合唱コン 練習の1週間シート

担任が決めておく、たった3つ

ブロックA | 今週の合格ライン（記入欄1行）

今週、ここまでできたら合格：_____
（例：全員がアルトの出だしを迷わず出せる／通して1回、止まらずに歌える）

ブロックB | 1回15分の型（3・7・5）

時間	やること	今日の中身（記入）
最初の3分	発声。声を出す体をつくる	_____
次の7分	パート練習。今日直す1か所だけ	_____
最後の5分	合わせる。今日できた形で1回通す	_____

決めておくこと：並ぶ場所____／音取りの順番____／記録係____

ブロックC | 1週間の見取り図（本番までの4週間）

週	この週の主な仕事	だれやすさ	担任がやること
1週目	音を取る。全員が音程をなぞれる	低い（新しくて前向き）	型を告げる。合格ラインを黒板に貼る
2週目	パートごとに形にする	ふつう	上手い子でなく、変わった子を見つけてほめる
3週目	合わせる。ここで声が小さくなる	高い（山場）	下のブロックDを使う
4週目	通す。本番の並びで確かめる	低い（本番が見える）	本番当日の動きを1回だけ通す

ブロックD | だれた日の戻し方（3手・順番に使う）

- 1手目：止める。「いま、何のために歌っているんだっけ」と一度だけ聞く。答えを待つ。
2手目：小さくする。全体をやめて、パートだけ、または8小節だけに戻す。できたら止める。
3手目：終わらせる。予定を残して、今日はここまで、と早めに切り上げる。だらだら続けない。
（3手目を使った日は、翌日の合格ラインを1段下げて設定する）

ブロックE | 役割メモ

指揮者____／伴奏者____／パートリーダー ソプラノ____アルト____男子____
記録係____（毎回、今日できたことを1行だけ書く）

このシートの使い方（5行）

1. 練習が始まる前に、ブロックBの「型」だけ決めて、教室に貼る。
2. 毎回の練習前に、ブロックAの合格ラインを1行書く。書けない日は練習を短くする。
3. 練習後、記録係が「今日できたこと」を1行だけ書く。うまくいかなかった日も1行書く。
4. 3週目に声が小さくなったら、ブロックDを上から順に使う。気持ちの話はしない。
5. 本番前日は、通しを1回だけ。増やさない。

そのまま使える声かけ（練習の場面別）

始まりの合図：「今日は15分。最初の3分は声を出すだけです」

音が取れないパートへ：「まずは、自分のパートだけでいいよ」

だれてきたとき：「いま、何のために歌っているんだっけ」

できた日：「昨日より、出だしがそろいました。そこだけ言っておきます」

うまくいかない日：「今日はここまで。明日、もう一度やります」

本番前：「うまく歌う日ではなくて、練習してきたことを出す日です」

担任がやらないこと（3つ）

- ・気持ちの言葉で長く叱らない（「もっと真剣に」は、何をすればいいか伝わらない）
- ・上手い子だけをほめない（変わった子・支えている子を見つけて言葉にする）
- ・練習時間を伸ばさない（伸ばすほど、次の日の集中が落ちる）

最後に

合唱コンは、歌がうまくなる行事ではありません。

決めたことを、決めたとおりに積み上げられるクラスになる行事です。

このシートは、その積み上げを担任が見失わないための1枚です。